

## ◆ 今週のコメント

- ・ 腸管出血性大腸菌感染症の報告が4例あり、型別の内訳は、O157 VT2が3例、O26 VT1が1例です。本年の累積報告数は54例で、平成12年から平成19年の同時期(11例～26例)と比べ、最も多い報告数です。
- ・ アメーバ赤痢の報告が1例あります。本年の累積報告数は13例で、これは平成12年から平成19年の同時期(3例～12例)と比べ、最も多い報告数です。本市及び全国の平成12年から平成19年の年間報告を比較すると、報告数は増加傾向にあり、推定感染地域は、国内の占める割合が高くなってきていますが、今回の報告は、本年では初めての、国外感染例です。
- ・ 手足口病の定点当たり報告数は3.34で、全国(3.45)とともに、本年に入って最も多くなっています。年齢階級では、3歳の29例(21.2%)が最も多く、次いで1歳の28例(20.4%)となっています。
- ・ 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は0.49で、過去5年平均値(0.42)を上回っています。年齢階級では、2歳の6例(30.0%)が最も多くなっています。
- ・ 百日咳の報告が1例あります。本年の累積報告数は34例で、これは平成12年から平成19年の同時期(8例～22例)と比べ、最も多い報告数です。

## ◆ 今週のトピックス:<ヘルパンギーナ>

- ・ ヘルパンギーナの第29週における定点当たり報告数は2.15(88例)で、過去5年平均値までには至りませんが、本年で最も多くなっています。  
詳細をトピックスに掲載しています。

## ◆ 発生状況

### 全数報告の感染症

- ・ 二類:結核 3例(喀痰塗抹陽性 1例, 無症状病原体保有者 1例)  
【1月以降の累積報告数 201例(喀痰塗抹陽性 65例, 無症状病原体保有者 18例)】
- ・ 三類:腸管出血性大腸菌感染症(O157 VT2, O26 VT1) 4例 【1月以降の累積報告数 54例】
- ・ 五類:アメーバ赤痢(腸管外アメーバ症) 1例 【1月以降の累積報告数 13例】
- ・ 五類:麻疹 1例 【1月以降の累積報告数 91例】

### 定点報告の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ	インフルエンザ	0.00	0
小児科 (降順5位まで)	① 手足口病	3.34	137
	② 感染性胃腸炎	2.80	115
	③ ヘルパンギーナ	2.15	88
	④ 水痘	1.20	49
	⑤ 咽頭結膜熱	0.49	20
眼科	流行性角結膜炎	0.60	6

### 病原体情報

ありません。

### 【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス:<ヘルパンギーナ>

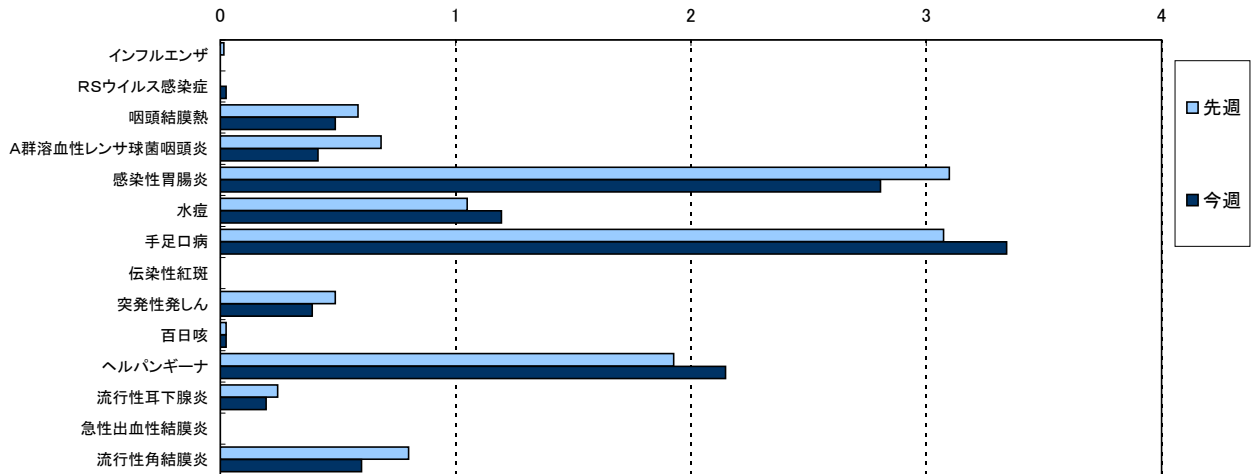
(注)京都市のデータは、平成20年7月25日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。

また、本情報での患者数は、届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。

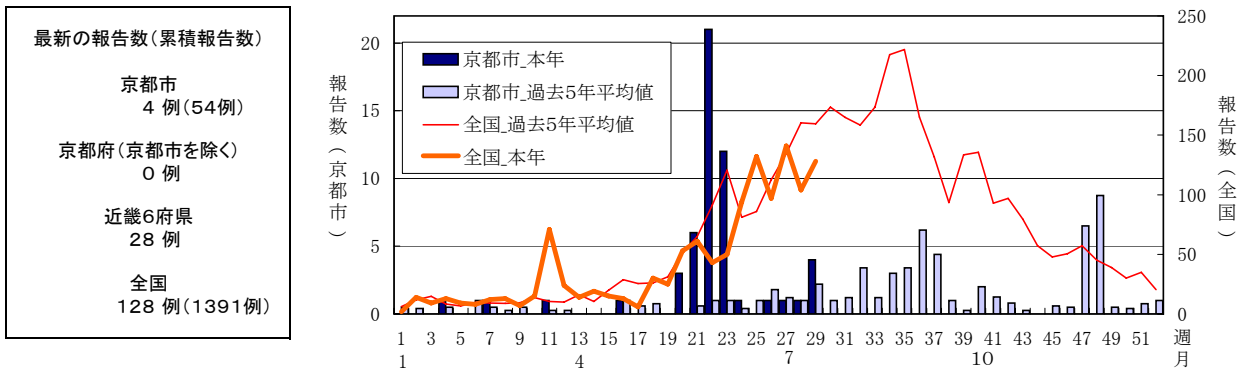
病原体情報は、病原体定点等から京都市衛生公害研究所へ搬入された検体から検出された病原体です。

# ◆ 発生状況の概況グラフ

## 1 今週(第29週)と先週(第28週)の定点当たり報告数の比較

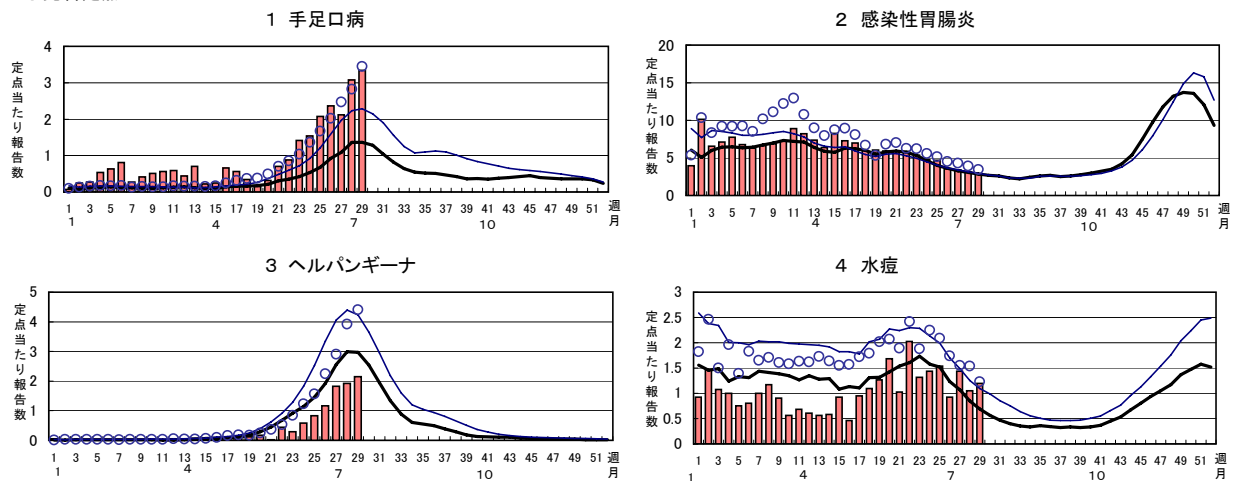


## 2 腸管出血性大腸菌感染症(三類感染症)の推移

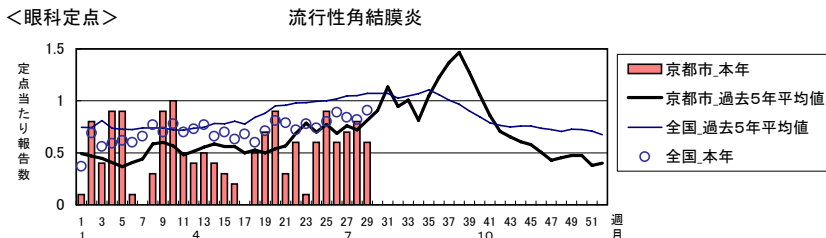


## 3 主な感染症(小児科)の定点当たり報告数の推移

<小児科定点>



<眼科定点>



# 今週(第29週)のトピックス: <ヘルパンギーナ>

ヘルパンギーナの第29週における定点当たり報告数は2.15(88例)で、過去5年平均値までには至りませんが、本年で最も多くなっています。

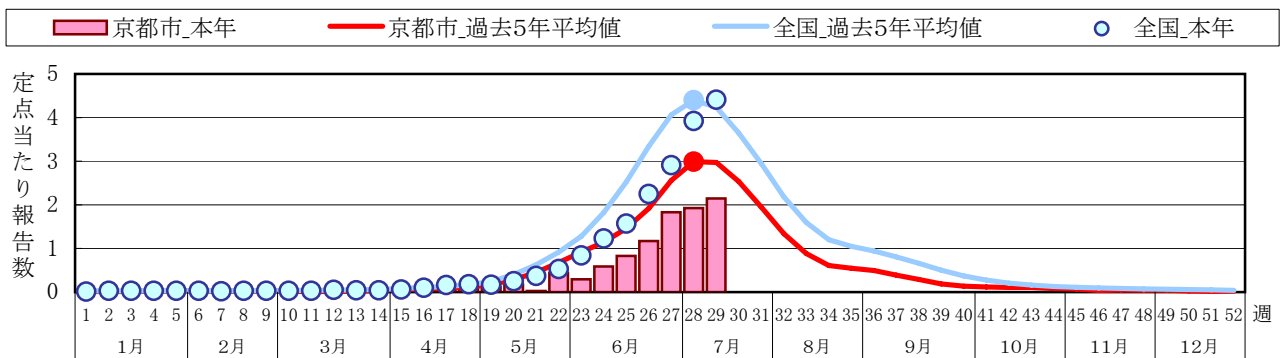
京都市及び全国の過去5年平均値では、報告数のピークは第28週にありましたが、本年については、京都市、全国ともに、なお、増加の傾向が続いています。

平成9年以降の、本市の定点当たり報告数の推移をみると、ヘルパンギーナは平成13年以降平成19年まで、一年おきに報告数の多い年が繰り返されています。

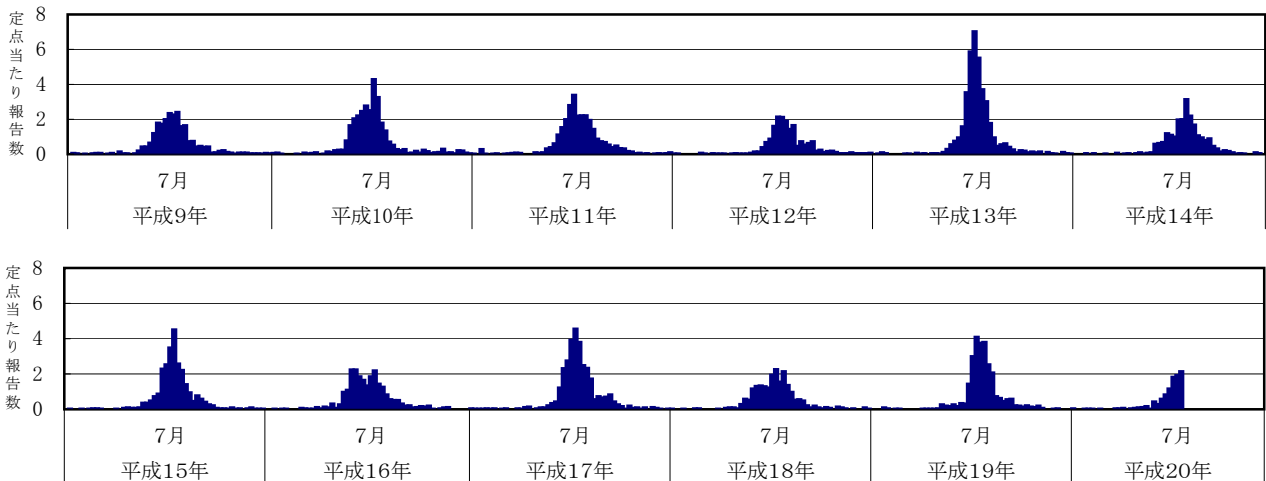
第29週の都道府県別定点当たり報告数では、京都府は全国的には39番目、近畿二府四県の中では、最も少ない報告数です。

ヘルパンギーナは、A群コクサッキーウイルスが主な病因となりますが、本年については、7月24日現在、国立感染症研究所感染症情報センターの病原微生物検出情報によると、ヘルパンギーナ由来ウイルスとして、コクサッキーウイルスA群2型、4型が、多く検出されています。(http://idsc.nih.go.jp/iasr/prompt/s2graph-kj.html)

定点当たり報告数の推移(平成20年第1週～第29週)



本市の定点当たり報告数の推移(平成9年～平成20年第29週)



都道府県別 第29週 定点当たり報告数

